

米沢興讓館高等学校SSH通信

スーパーサイエンスハイスクール

米沢興讓館サイエンスフォーラムin山大

7月5日(水)、米沢興讓館サイエンスフォーラムin山大が山形大学工学部11号館有機システムフロンティアセンターを会場に開催されました。3年生理数探究科18班およびコア・スーパーサイエンスクラブの3年生14班が英語によるポスター発表と、質疑応答を行いました。最後に、山形大学の留学生の英語による研究発表のデモンストレーションも行われました。

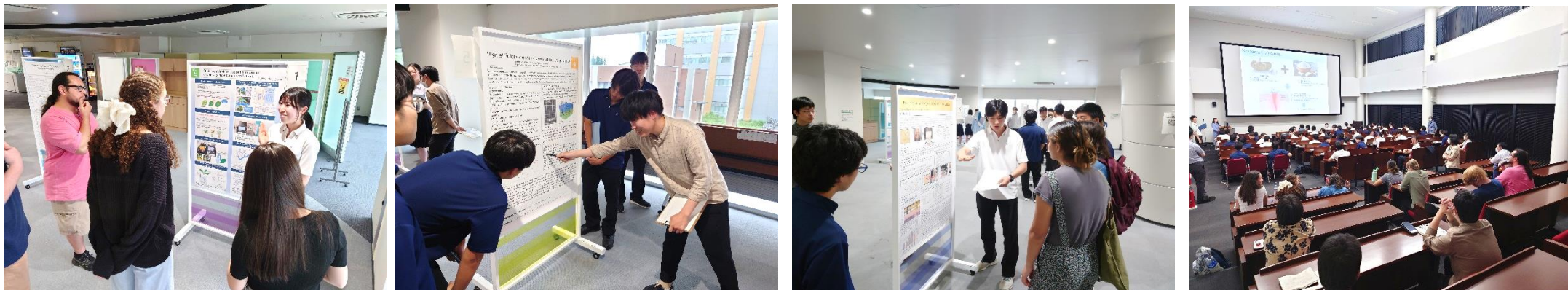
「米沢興讓館サイエンスフォーラム」を終えて

3年理数探究科 男子

今回の「米沢興讓館サイエンスフォーラム」には、約一年間取り組んできた研究活動「SSR」、そして今まで本校でおこなってきた様々な探究活動の集大成として臨みました。

英語での研究発表を行う上では、研究分野に対する自身の理解度や英語での表現力は勿論、専門用語を如何に聴衆に分かりやすく説明するかという力が求められます。FSや様々な研究機関への研修で各分野のプロから学びを得る中で、如何に科学を捉えるかを知り、研究活動に対する解像度を高めました。また普段の科目ごとの授業に加えLC I (ロジカルコミュニケーション I)やSC(サイエンスコミュニケーション)といった特別な授業を通して自らの表現力や思考力を涵養してきました。

このように培ってきた様々な能力を発揮し、ポスター発表、質疑応答をやり遂げる事ができました。この経験を糧に今後の進路でも自らの能力を発揮しより高いレベルへと進んでいきます。



米沢興讓館高等学校国際探究フォーラム

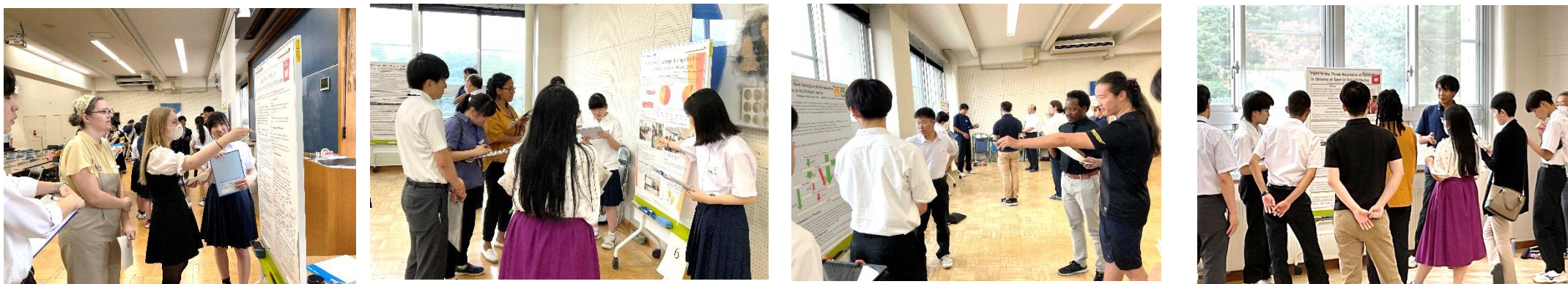
7月5日(水) 米沢興讓館高等学校国際探究フォーラムが開催されました。3年国際探究科生徒が、これまで行ってきた研究活動について、大学講師や海外からの留学生、外国語指導助手、国際交流員などを交えた場において英語で発表を行いました。また、国際探究科の2年生、3年生はランチミーティング、SDGsディスカッションも行い、交流を深めました。

国探フォーラムに参加して

2年国際探究科 男子

私は、国探フォーラムに参加して、様々な体験をすることができました。フォーラムでは、3年生の英語での研究発表、ALTとのランチやSDGsディスカッションなどが行われ、大いに楽しむことができました。

私がこのフォーラムを通して感じたことは、もっと英語で話す力を身につけたいということです。活動する中で、様々な方と英語で会話をしました。そこではうまく言葉にすることができず、英語で話すことの難しさを感じました。同時に、流暢に会話する友達や英語で質問に答えている先輩方に憧れ、私もそのようになりたいと感じました。今年度は、台湾の学生の来校や12月の台湾研修もあります。それらの機会や日々の授業・生活の中で英語で話したりたくさんの方のことを学んでいきたいです。



200

山形県立米沢興讓館高等学校SSH事務局

URL <http://www.yonezawakojokan-h.ed.jp/> Email yonekojo@pref-yamagata.ed.jp
〒992-1443 山形県米沢市大字笹野1101番地 Tel 0238-38-4741 (代表)

